

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	他入居者の前で人格やプライバシーを損ねるような言動をしている者がいる。(きつい口調や命令調で声掛けする等)。	人格の尊重やプライバシーに配慮したケアを行っていく。 言葉による虐待をしない。	入居者の前で他入居者のプライバシーに関することは話題にしない。また言葉の使い方にも十分配慮し、不快に聞こえるような言い方は改め、適正な言葉使いをする。職員全員で意識し、互いに注意する。	6ヶ月
2	19	来設して下さる御家族がほぼ決まっている状態である。	ひとりひとりの御家族に来設して頂ける様、心掛ける。	行事等に御家族も出席して頂ける様、職員が働きかけをする(手紙を出す、声掛けをふやす等)	6ヶ月
3	21	他フロアーの利用者との交流が少ない(行事、デイサービス利用時以外)。	交流が持て、支え合える関係になれる様、支援する。	No.35の防災訓練も兼ね、他フロアーへ食事や入浴に行く時間を作る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。